

会 議 録

会議名	平成 30 年度第 2 回東浦町文化財保護審議会	
開催日時	平成 30 年 7 月 31 日 (火) 午後 1 時 30 分から午後 3 時まで	
開催場所	東浦町郷土資料館 講座室	
出席者	委員	石原弘幸氏、河合美三男氏、鈴木勝美氏、鬼頭秀明氏、田中央氏
	事務局	恒川教育長、河合教育部長、磯村生涯学習課長、楠文化財係長、菅沼主任
欠席者	福岡猛志氏、高部淑子氏	
議題等	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 あいさつ 3 町指定文化財 乾坤院山門について 4 東浦町郷土資料館常設展示替えについて 5 その他 	
傍聴者の数	なし	
審議内容	<p>◆開会 次第に従い会議を開会する。</p> <p>◆あいさつ 石原会長が、中国地方の豪雨災害で岡山県の古墳や出土品にかなりの被害があったことから災害と文化財についてこれから考えねばということと本日の議題に触れあいさつ。教育長が、本日の議題に触れあいさつをする。</p> <p>◆事務局 会議の進行を会長にお願いする。</p> <p>◇会長 次第に従い議事を進める。 次第 3 (1) 「町指定文化財 乾坤院山門について」事務局へ説明を求める。</p> <p>◆事務局 平成 28 年 3 月 4 日の火災で毀損した乾坤院山門は、応急処置のみ行われていた。今回東浦町指定文化財現状変更届が提出され、屋根を葺き替える修理を行うにあたり、現状の瓦型銅板葺きから、銅板一文字葺きに変更したいとの内容であった。この変更が適切対応であるか。古建築の専門家に聞くと、山門は当初こけら葺きだったと推定されるが、それだと 20 年ごとに修理が必要で現実的でないので、姿・形が最も近い銅板一文字葺きにするのは妥当であるとの見解だった。写真による山門の概要</p>	

説明の後、山門の当初の形がどうだったかという観点から、古文書を専門としている委員に補足説明をお願いする。

◇委員

天和2年(1682)5月山門創建の記録有り。専門家の先生は延宝8年(1680)の「山門普請目録」にある「榎木(さわらぎ)」という言葉に着目し、当初はこけら葺きではないかとのこと。これが今の瓦型銅板葺きに変わったのが延享3年(1746)頃。後の修理の際、代用品として柱に地元の塔婆を再利用していた痕跡もあった。

◆事務局

今回の現状変更の内容は適切か。委員のご意見を踏まえ教育委員会の意見をまとめ、8月27日の教育員会定例会議で諮りたい。

◇委員

こけら葺きから今の瓦型銅板葺きに門自体変わってきた。史料をみると、こけら葺きの時は20年に一度修繕していたようである。今は材料の入手が難しく、修理に莫大な費用がかかる。銅板一文字葺にして文化財としての価値がなくなるのか。柱に地元の塔婆を使うなど、地元の人が守ってきた建物であり、民俗的にも貴重な史料である。

◇委員

もちろん文化財指定した時点の現状維持が原則。だが、消耗品として見るなら時代によって入手できる材料を使うことがある。こういう場合は、普通は建築の専門家に臨時委員として審議に加わってもらう。文化財保護の面から、専門家に意見をききながら、教育委員会が監督してやるのが望ましい。

県指定文化財の犬山市の神明社の門が道路の拡幅で移動するときに屋根の形状を変えた例がある。現在は、銅瓦の型が無くなり1つ1つ手づくりが必要。費用もかかる。昭和56年、町文化財に指定された時の基準が不明ではあるが、この門は二重の楼門造りに特徴があり、江戸初期の建築というのも周辺に無く貴重である。一度価値につき専門家と調査し、どの部材が当初材か何を残すべきか、修理の時に精密な調査をした方がよい。柱に地元の塔婆を使うなど庶民が守ってきた建物であることを、この際宣伝し文化財の大切さをアピール出来たらよい。

今回の修理で、創建当初の形に復原することが望ましいが、材料の入手が難しく、約20年ごとに修理が必要となり、現実的ではない。よって、その姿・形が最も近く、今後の維持管理を考慮すると銅板一文字葺きとすることが適当である。

◇会長

次第に従い議事を進める。

次第3(2)「東浦町郷土資料館常設展示替えについて」事務局へ説明を求める。

	<p>◆事務局 常設展示替えについて説明。展示替えにつき意見を求める。</p> <p>◇委員 皆が関心のある、於大の方と水野氏を前面に。江戸時代の水野氏と於大の子孫についても触れ、現代とのつながりに広げるといのはどうか。</p> <p>◇委員 東浦の史跡、文化財などがどこにあるとかいう紹介パネル、案内板を置く。</p> <p>◇委員 人の動線を考えて、展示物が全部見られるようにする。</p> <p>◇委員 他の資料館にある、東浦の史跡や文化財がどこにあるか分かる紹介パネルを置いてほしい。</p> <p>◇委員 タブレットを持って、展示を見る時代。貸出機と見学者個人の機械と両方使えるようにするのはどうか。</p> <p>◇委員 展示の目玉を作る。展示室が狭いので遺跡と戦国時代に絞ってわかりやすい展示を。詳しいことは、パンフレットやカードを用意して利用者の便宜を図る。</p> <p>◇委員 「火縄銃が最初に使われた村木砦」が最近テレビで話題に。火縄銃とか弾を展示。</p> <p>◇会長 議事を終了し、事務局に進行役を返す。</p> <p>◆事務局 次第4「その他」で、委員に意見等を求める。</p> <p>◇委員 意見なし</p> <p>◆事務局 本日の会議日程をすべて終了した旨を告げ閉会とする。</p>
備考	なし

